

## 2024年度 第2回 援助会員養成講座のご案内

「2024年度第2回まつさかファミリーサポートセンター援助会員養成講座」を行います。

講座を受講し、援助会員として地域の中で子育てを応援しませんか？

会場  
松阪公民館



月日	時間	内容
1月24日(金)	9:50~16:30	「子どもの栄養と食生活」等 3講座
1月28日(火)	10:30~16:00	「子どもの生活へのケアと援助」等 2講座
1月31日(金)	10:00~16:00	「児童虐待と社会的養護」等 2講座
2月 2日(日)	10:00~16:00	「身体の発育と病気」等 2講座
2月 6日(木)	9:30~15:30	「保育の心と子どもの遊び」等 3講座

## みりんのつぶやき

ファミサポ援助の約7割は園や学童への送迎です。援助会員の方々には安全運転をお願いしています。その際、大切なのがチャイルドシートです。乳幼児については家庭でも意識されていると思いますが、法律で義務付けられている6才を過ぎると、途端につけなくて良いと思っていませんか？6才以上であっても体格により、シートベルトが首や腹部にかからないよう、JAFでは、身長150cmまでチャイルドシートの使用を推奨しています。ファミサポでも事故による被害を少しでも抑えるため、チャイルドシートの使用をお願いしています。会員の皆さんにはご理解いただきますよう、お願いいたします。



## 絵本の紹介コーナー

「きみのそばにいるよ」

さく・え いぬいさえこ



森には、小さくてふわふわな動物たちが暮らしています。夜になるとお月さまの下でお喋りがはじまります。

月の満ち欠けとともに、子どもたちに寄り添いながら語りあっています。

言葉をひとつひとつ読み進めていくとほっこりし、絵を見ているとじんわり目があつくなります。

同じページを何度も読み返してみたりして、毎日どこかでこの絵本を手にしたくなります。

ぜひ、ページをあけてみてください。



あなたの子育てを応援します！

ファミサポ通信

2025  
1月号  
Vol.43

発行元：まつさかファミリーサポートセンター

## あけましておめでとうございます

昨年もたくさんの援助依頼がありました。その中でも乳幼児の長時間の預かりが1ヶ月以上続くケースがいくつかあり、援助会員の皆さんのご協力で何とか乗り切ることができました。

母親が急病になり、どうしても子どもを預けなければならないケースは、一時預かり所にも相談されましたが、0歳児1歳児は定員が少ない上に、料金が高額になります。また、産後の仕事復帰のため、保育園を探したケースは、4月の段階では保育園の待機はないのかもしれませんが、9月には0歳児1歳児に関してはほぼすべての園で待機になっていて、預けることはできませんでした。ファミサポでも平日8時間預けると5,600円になり、子育て家庭には厳しい現状が見られました。

それでも預ける必要があるのですから、地域の中で何ができるのかを考えさせられる年でした。各機関との連携はもちろんですが、現状に甘んじることなく、できることを少しずつでも積み重ね、「ちょっと助けて！」と言える地域づくりを広げていきたいと思っています。

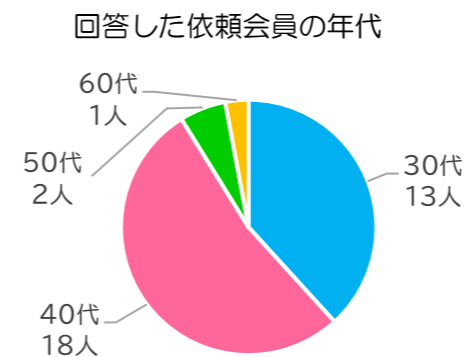


## まつさかファミリーサポートセンター会員アンケート

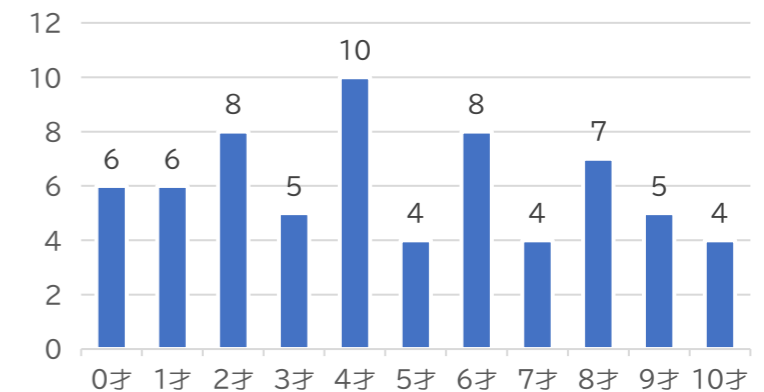
まつさかファミリーサポートセンターでは、より円滑なサポート体制づくりを目指して、会員アンケートを実施しました。アンケートは、マッチングや援助活動、交流会やステップアップ講座に関する質問のほか、課題である援助会員確保に関する質問などで、援助会員11問、依頼会員9問を設定し行いました。会員の皆様には、お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。ファミサポがあっという間だったという声も届き、それを励みにしながら、いただいたご意見を今後の業務に生かしていきたいと思っています。(中面につづく)

### 【回答状況】

#### 依頼会員 回答34人

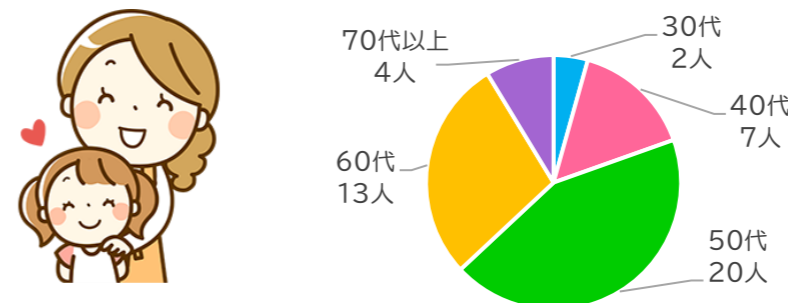


#### 回答した依頼会員の子どもの年齢

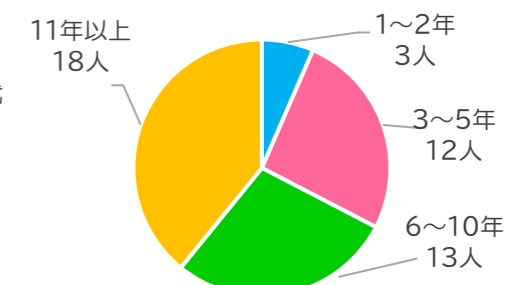


#### 援助会員 回答46人

##### 回答した援助会員の年代

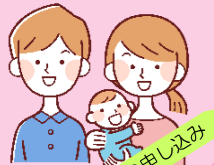


##### 回答した援助会員の登録年数



(複数回答) 2024.4.1 現在

## ファミリーサポートセンター利用するには…



まつさか  
ファミリーサポートセンター  
アドバイザーが  
援助をコーディネートします

### 援助できる内容

保育園、小学校、学童保育、習い事等の送迎/保育園等の開始前や終了後の預かり  
保護者のリフレッシュの際の預かり/保護者の病気や外出の際の預かり/  
軽い病児、病後児の預かり等

利用料金(1時間あたり)	通常	緊急・病児
平日7:00~19:00	700円	1,000円
平日の上記以外の時間 および土・日・祝日	800円	1,200円
年末年始(12/29~1/3)	1,000円	1,400円
宿泊の利用料金(1回あたり)		
22:00~6:00(連続8時間)		5,000円
年末年始(12/29~1/3) 22:00~6:00(連続8時間)		7,000円

### 依頼会員

松阪市及び、近隣市町に  
在住または、松阪市内に  
通勤通学するおむね  
4ヵ月~小学6年生の  
お子様をお持ちの方

- ①入会申込書に必要事項を記入し、登録をしてください。(登録料は無料です)
  - ②依頼会員とその条件に合う援助会員(2~3名)がお子さんを交え事前に顔合わせをします。
- ※①②を済ませておけば、依頼することができ、いざという時にも安心です。  
※援助活動中の方が一の事故に備え、補償保険に加入しています。

あなたの子育てを応援します！

### 援助会員

松阪市及び、近隣市町に  
在住または、松阪市内に  
通勤通学する20歳以上  
の方で講習会を受け  
登録された方

- ⑤援助活動
- ⑥報酬の支払い

## まつさかファミリーサポートセンター

〒515-0078

三重県松阪市春日町二丁目1番地 ルミエールKASUGA  
特定非営利活動法人松阪子どもNPOセンター内

TEL/FAX 0598-20-8246

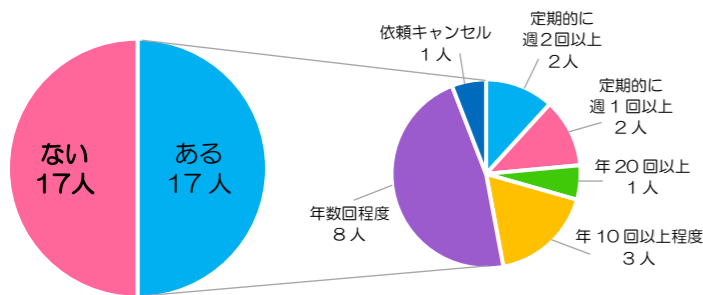
mail: mfsc@mknp.jp HP: http://www.mknp.jp/mfsc/  
開所時間 月~金/8:30~19:00(土日祝日・年末年始は休み)

詳しくは  
ここへ  
アクセス!

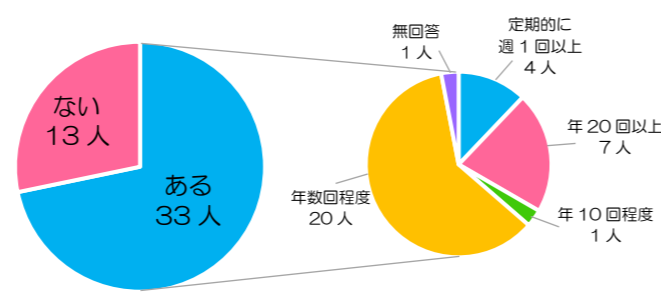


まつさかファミリーサポートセンターは(特)松阪子どもNPOセンターが松阪市より委託を受けて運営しています

## 回答した依頼会員の依頼経験



## 回答した援助会員の援助経験



## マッチングについて

「マッチングをしてみてどうでしたか？」の回答

### 依頼会員

事前に顔合わせをすることで「安心してお願いすることができて良かった」、「依頼する前に話をすることができて良かった」、「はじめは不安がありました、実際にお会いしてみて、優しく良い方ばかりでした」、「マッチングルームもおもちゃコーナーがあるので、和やかに子どもリラックスしていました」などマッチングして良かったという声を多数いただきました。

一方で、「用件が発生した時に間に合うようにということで余裕をもってと言えども、3人と会うのはしんどく思う」、「3人と時間を合わすのが大変だった」、「オンラインを検討してほしい」という意見もありました。

### 援助会員

「マッチングだけの事が多いし、出掛ける回数も多く負担に感じる」、「マッチングが無償だというのは考えられない」との意見がありました。

再マッチングが必要になった場合についての質問もありました。マッチングから援助活動までに年数が経っている場合は、具体的な活動日の前に再度マッチングをお願いする場合があります。

## 援助会員確保について

「援助会員になりたいと思いますか？」の回答

### 依頼会員

- ・はい、いつかはしたい 8人
- ・いいえ 13人
- ・既に援助会員になっている 2人
- ・分からない 1人

「いつかはしたい」と回答した方の中には、今は育児で忙しいが、子育てが落ち着いたら検討してみたいと答えた方が6人いました。実際に援助依頼をされたことのある17人のうち、援助会員になりたいと思っている方が5人いました。

「どのようにしたら（どんな条件なら）、援助会員が増えると思いますか？」の回答

### 援助会員

- ・認知度が低いので、広報などでPRする 10人
  - ・報酬をアップする 6人
  - ・講座日を増やす、オンラインでも受講可能にする 5人
- 認知度の低さを感じているという意見や、報酬アップや講座日の工夫次第で援助会員が増えるという意見が多くありました。



## 援助依頼について

「援助依頼をしてみてどうでしたか？」の回答

### 依頼会員

援助依頼をするときは、「子どもが迷惑をかけないか、援助会員と子どもが合うか、送迎時の事故等、不安や心配」の声がある一方で、利用後は、「助かった、よかった」と感じている方が多く、子どもたちも、「楽しかった、また行きたい、また会いたい」と話しているようです。「大人に自分のことを説明する力がついた。子どもの世界観が広がっていくのを感じた。人見知りせず誰とも関わられるようになった。」と子どもの変化の声も届いています。

また、長時間の預かりは子どもがすることがなくて暇だったことや、支払い時の大変さなど、今後の課題も見えてきました。

「援助をしてみてどうでしたか？」の回答

### 援助会員

実際に援助をした援助会員からは、子どもと関わる中で、子どもやその家族から感謝の言葉をもらったり、「子どもの成長を見守りながら笑顔を見ることができて嬉しい」、「信頼関係ができ安心して預けられると言われた」という声が聞かれました。

一方で困ったこととしては、援助中にシートベルトから抜け出してしまう、泣き止まないといった場面や、急なキャンセルの発生、子どもを送り届けたときに家の人が不在だった等の回答が寄せられました。

また、援助終了後の事務処理が負担に感じられるという声もあり、今後の改善点が見えてきました。

## 講座等について

### 援助会員養成講座について

日程が合わないという方が3名ありました。援助会員の資質向上の研修と位置付けて、5年ごとに対象者に再受講のお知らせをしています。なお心肺蘇生法は子ども家庭庁から5年ごとの受講が義務付けられています。オンライン受講ができると良いという意見もありました。

### 今後は……

会員の共有事項やルールの再確認、絵本の読み聞かせ、傾聴、障害児への対応などについて学びたいという意見があり、援助会員の資質向上を目指して、実際の援助に役立つものを開催していきます。

### ステップアップ講座について

とても勉強になったという方が3名、見直して良かった、孫に適用できて良かったという意見もありました。

### 交流会について

交流会は、会員同士の交流と、ファミリーサポートセンターを広く知っていただく機会になるよう一般の方にも参加を呼び掛けて実施しています。余裕があれば行きたいが仕事が忙しく参加が難しいという方が6名、色々な意見を聞けたり、相談できる機会があるのは良いという意見もありました。オンライン受講の希望は、どの講座にも寄せられていました。

## その他ご意見

### 依頼会員

- ・依頼の方法が電話のみなのが不便。依頼時に援助会員さんと直接話せないで、細かい打ち合わせができずに少し不安になった。
- ・軽い病児も預かってもらえるとの事ですが、依頼したらコロナ以降今は熱が38度以下で病院を受診してからでないと預かりができないと断られたので、困りました。コロナも第五類に分類されたり色々規制も緩和されてきているので、熱があっても元気にしていたり風邪症状が無かったら預かり可とするなど、柔軟に対応していただくと有り難いです。

### 援助会員

- ・知人で援助会員に興味のある方がいましたが、報酬の話をしたら無言になってしまいました……
- ・高額な報酬を希望しているわけではないが、最低賃金以下で、ガソリンが高騰しているのに1km30円。支援をしたらマイナスになる事がある中、援助会員のなり手が増えるとは考えられない。待遇改善は考えてもらえないのでしょうか!?

## アンケートを終えて

病児・病後児の依頼はコロナ以降お断りしていますが、問い合わせ等数多く寄せられていて、ニーズの多さを感じます。また、マッチングや養成講座、ステップアップ研修等をオンラインでも参加可能にできないかというご意見も多く聞かれました。それぞれ今後の課題として、できる限り対応をしていきたいと思っております。

事業が始まってから20年、報酬、交通費の金額は変わらず、マッチング時の保障もないままです。援助活動を今後も続けていくためにも、今一度見直しが必要だと感じます。